

# 座間中学校 校歌

作詞 榎本 西之輔  
作曲 関 頼政

一、相模の流れ はるばると

雲を浮かべて 澄むところ

育つ小鮎よ 芽よ花よ

ああ育つよ 我ら 座間中学校

ああ育つよ 我ら 座間中学校

二、相模野広く 風わたり

空に陽ざしに 輝いて

実る稲穂よ 木よ草よ

ああ実るよ 我ら 座間中学校

ああ実るよ 我ら 座間中学校

三、阿夫利嶺白く 雪さえて

学びの窓に 映えるとき

結ぶ心よ 手よ肩よ

ああ結ぶよ 我ら 座間中学校

ああ結ぶよ 我ら 座間中学校

この校歌は、座間中学校創立時（昭和二十二年）に作詞作曲されました。

作詞は、その当時の初代校長先生である榎本先生。作曲は同じく音楽の先生である関先生です。



【歌詞に含まれる言葉の解説】

相模の流れ：相模川の流れ。

古くは鮎川と呼ばれた。

相模野：現在の相模原市、

大和市、綾瀬市、座間市

海老名市、寒川町一帯。

阿夫利嶺：大山の山嶺。